●支部だより

あかしや通信

2021.3 No. 39

北陸支部通常総会

除雪機械安全施工技術講習会

支部活動報告

一般社団法人　日本建設機械施工協会北陸支部

38豪雪の頃の履帯式ブルドーザによる長岡市関原地区の国道除雪

●支部だより

あかしや通信

2021.3 No. 39

目 次／Contents

1. 支部長あいさつ …… 1
1. 北陸支部通常総会 …… 2
2. 建設技術報告会 …… 4
3. ゆきみらい2021（除雪機械展示会） …… 5
4. 除雪機械安全施工技術講習会 …… 6
5. 道路除雪オペレータの手引改定 …… 8
6. 除雪機械整備技術検討会 …… 9
7. 地方自治体等への除雪講習会支援 …… 10
8. 親睦ゴルフ大会 …… 11
9. 令和2年度支部行事 …… 12
10. お知らせ …… 16

■ 表紙写真／除雪グレーダ＋除雪トラックによる梯団除雪状況

【支部長あいさつ】

日本建設機械施工協会北陸支部の会員の皆様方には、日頃から協会活動について、ご理解ご協力いただきありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症が収束しないまま年明けには、新潟県上越地方を中心とする豪雪となり、関係者の皆様方には大変なご苦労をなされたものと思います。

さて、令和２年度におきましては、北陸支部においてもコロナ禍の影響は大きく、支部総会が限定的な小規模開催となったり、雪や地域文化を活用した産業振興や地域活性を図るための「ゆきみらい２０２１」は、石川県白山市で開催を予定されていましたが１年延期されることになりました。

その中でも国家試験の建設機械施工技術検定試験や支部独自事業である除雪機械安全施工技術講習会などについては、無事開催に至っております。特に除雪機械安全施工技術講習会については、地方自治体の関心度が高く、独自に除雪講習会の開催依頼もあり、講師派遣などで対応したところであります。

コロナ禍につきまして、建設業界のクラスター発生は報道されておりませんが、関係する皆様方の感染防止対策が徹底されているものと推察いたします。

本支部機関誌が発行される頃には、医療関係者へのワクチン接種が相当程度進んでいるものと思われ、引き続き高齢者や一般の人々への接種が進むものとみられます。但し、ワクチンの接種を受けても万能ではないとのことや接種には相当程度時間がかかるとお聞きしておりますので、皆様方には引き続き感染防止対策の徹底をお願いしたいと思います。

日本建設機械施工協会は、建設業に携わる上流から下流までの多種多様な会社が会員様となって頂いているのが特徴であり強みでもあります。事業執行において、それぞれの立場からの意見を集約して、より良い建設施工ができればよいと考えております。

令和３年度の事業につきましては、今後の支部総会で決議されますが昨年以上に活発化したいと考えているところです。

会員皆様方のご指導、ご協力を引きつづきお願い申しあげます。

北陸支部通常総会

第9回 通常総会

総　会

令和2年2月に報道された「新型コロナウイルス感染症」に伴い、4月7日には7都府県に緊急事態宣言が発令され、更には4月17日に全都道府県の区域まで拡大されたことを受け、会員各位の理解を得たうえで令和2年5月12日に第9回通常総会を小規模開催（議長、運営委員、監査役、事務局）にて行いました。なお、総会の出席者は17名で殆どが運営委員のため、年度初めに実施する第1回運営委員会を兼ねて実施しました。

総会は議決総数127社のうち出席議決権数114社（うち委任状101社）が出席、穂苅企画部部会長の司会で進められ、丸山支部長の挨拶の後に書記の任命、総会成立宣言、議事録署名人の選出を行い、議事に入りました。

議事は、第１号議案「令和元年度事業報告」に関する件、第２号議案「令和元年度決算報告」に関する件について上程し、異議なく承認されました。

第３号議案「令和2年度事業計画」に関する件、第４号議案「令和2年度収支予算」に関する件については、3月24日の本部理事会で決議された旨報告し、異議なく報告を終了しました。

続いて、第5号議案「役員に関する件」で新運営委員は従来の19名から20名体制で実施することが了承されました。支部長は引き続き長岡技術科学大学名誉教授の丸山 暉彦様、副支部長には引き続き新潟トランシス㈱ 取締役の和田 学様、新規に㈱興和 代表取締役社長の池野 正志様が選出され、異議なく承認されました。

丸山支部長挨拶

小規模開催による総会状況

北陸支部運営委員会名簿

支　部　長	丸山　暉彦　長岡技術科学大学　名誉教授	
副支部長	和田　学　新潟トランシス㈱　取締役	池野　正志　㈱興和　代表取締役社長
運営委員	植木　義明　㈱植木組　取締役社長	田中　秀和　日本道路㈱　北信越支店　執行役員支店長
	遠藤　聡一　遠藤鋼機㈱　代表取締役	日高　真吾　㈱NIPPO　北信越支店　執行役員支店長
	市村　稿　㈱加賀田組　代表取締役社長	佐藤　友則　日立建機㈱　新潟支店長
	北川　隆明　北川ヒューテック㈱　代表取締役社長	野口健太郎　㈱日の出自動車　代表取締役
	小野　清和　コベルコ建機日本㈱　上信越支社長	小柳　一太　福田道路㈱　執行役員新潟本店長
	重藤　彰紀　コマツカスタマーサポート㈱ 東京関越カンパニー新潟事業部長	田野　克裕　北越工業㈱　執行役員生産調達部長
	両角　勝夫　大成ロテック㈱　北信越支社長	近藤　淳　（一社）北陸地域づくり協会　理事長
	梶岡　聡　東亜道路工業㈱　北陸支店長	真柄　卓司　真柄建設㈱　代表取締役社長
	坂本　勝則　日本キャタピラー（同）建機事業本部　北越地区営業本部長	

永年会員表彰、優良建設機械運転員・整備員表彰

通年、永年会員表彰、優良建設機械運転員・整備員表彰は通常総会時に合わせて実施していますが、冒頭に記載しました新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言から、表彰式は行わず永年役員1名及び永年会員40年2社、30年1社、また、会員で永年勤務され勤務成績優秀で他の社員の模範となる優良建設機械運転員8名、整備員3名様には、後日感謝状と記念品を送付されることが報告されました。

総会時の運営委員（全員マスク）

● 永年会員表彰

北陸支部団体会員	会　社　名
会員期間50年	対象企業なし
会員期間40年	（株）NICHIJO　北陸営業所
	（一社）北陸地域づくり協会
会員期間30年	（株）笠原建設
会員期間20年	対象企業なし

● 永年役員表彰（7年以上）

氏　　名	会社名・役員名
山﨑　吉晴	東亜道路工業㈱　支店次長

● 優良建設機械運転員・整備員

種　別	氏　名	所　　属
運　転　員	長谷川　優	㈱加賀田組
〃	佐藤　　淳	世紀東急工業（株）
〃	星　　和照	福田道路（株）
〃	橋本　賢晃	（株）北越トラスト
〃	池田　康憲	丸運建設（株）
〃	島田　雅志	宮口建設（株）
〃	濱坂　一朗	北川ヒューテック（株）
〃	貝原　一弘	吉田道路（株）
計	8名	
整　備　員	本間　祐次	コベルコ建機日本（株）
〃	荒木　将仁	日本道路（株）
〃	宮前　信弘	千代田機電（株）
計	3名	

特別講演および懇談会

通年、表彰式の終了後には特別講演、総会終了後には懇談会が実施されますが、皆様やその関係者の健康と安全を最優先に中止としました。

建設技術報告会

技術報告会の概要

北陸地方における建設事業の円滑な推進を図るため、「北陸地方建設事業推進協議会（運営委員会）」で承認された建設技術報告会は、今般のコロナウイルス感染症（COVID-19）を受け、開催を中止した代替として、非集合方式による「Ｗｅｂビデオ放映（オンデマンド配信）」並びにホームページ上にて技術パネルやＮＥＴＩＳ等のパンフレットの展示となりました。なお、ビデオ放映は令和3年1月18日～22日とし、技術パネル及びＮＥＴＩＳパンフレット展示は令和3年1月31日となりました。

報告技術はビデオ放映となったことから、技術報告が全体で13題、報告テーマ別では①良いものを安く（i-Construction）、②社会資本の的確な維持管理・更新、③雪に強い地域づくり、④自然災害からの安全確保、⑤その他に分類され、民間9題、国交省2題、石川県2題の発表が行われました。そのうち当協会の会員では、㈱植木組と㈱興和の2社から発表がありました。

「建設技術報告会」の実行委員会（構成機関・団体）
・国土交通省　北陸地方整備局
・新潟県 土木部技術管理課
・富山県 土木部建設技術企画課
・石川県 土木部監理課 技術管理室
・新潟市 都市政策部 技術管理課
・東日本高速道路（株）新潟支社
・中日本高速道路（株）金沢支社
・（一社）日本建設業連合会 北陸支部
・（一社）日本道路建設業協会 北陸支部
・（一社）新潟県建設業協会
・（一社）富山県建設業協会
・（一社）石川県建設業協会
・（一社）建設コンサルタンツ協会 北陸支部
・（一社）日本建設機械施工協会 北陸支部
・（一社）北陸土木コンクリート製品技術協会
・（一社）プレストレスト・コンクリート建設業協会 北陸支部
・北陸PC防雪技術協会
・（一社）新潟県融雪技術協会
・（一財）新潟県建設技術センター
・北陸地質調査業協会
・（一社）日本埋立浚渫協会 北陸支部
・（一社）北陸地域づくり協会
・（一社）日本橋梁建設協会 北陸事務所

技術報告内容

No.	報　告　論　文	発表会社名	支部会員
1	金沢港におけるICT浚渫工の取り組みについて	国土交通省　北陸地方整備局 金沢港湾・空港整備事務所	
2	プレキャスト桟橋工法～桟橋工事の生産性を向上～	五洋建設株式会社	
3	水中3D誘導システムの現場への適用	株式会社本間組	
4	N-Jet工法の開発	日特建設株式会社	
5	3眼カメラ配筋検査システムの妙高大橋架替下部その4工事における有効性評価	清水建設株式会社	
6	ICT活用による除雪トラックのマシンコントロール化	国土交通省　北陸地方整備局 北陸技術事務所	
7	i-Construction　施工段階での3次元データの利活用	株式会社植木組	○
8	流電陽極方式鋼材腐食緩和工法（Znカートリッジ）の実装研究	株式会社国土開発センター	
9	傾斜監視クラウドシステム「OKIPPA104」の開発	西松建設株式会社	
10	専用架台と2種類のカメラを用いた集水井内の点検	株式会社興和	○
11	桟橋鋼管杭補修技術「タフリードPJ工法」の改良	東亜建設工業株式会社	
12	遺構に配慮した金沢城公園　鼠多門・鼠多門橋の復元整備	石川県	
13	金沢港機能強化整備事業	石川県	

ゆきみらい2021（除雪機械展示）延期

平成20年に策定された「国土形成計画」において、豪雪地域の高齢化や人口減少等の課題が指摘され、雪に強い安全・安心な地域づくりのための克雪対策の充実とともに、親雪・利雪の観点から雪や地域文化を活用した産業振興や地域活性等を図ることなどが求められています。
「ゆきみらい」は、従前、個別に行われてきた「全国克雪。利雪シンポジウム」、「雪と道路の研究発表会」及び「除雪機械展示・実演会」を昭和63年から統合されています。なお、機械展示会・実演会は昭和37年から開催され、北海道、東北、北陸の３地域の持ち回りで毎年開催されています。

当協会が主催する「除雪機械展示・実演会」は、除雪機械の最先端の技術を披露し、機械の技術革新や除雪事業の仕組みを理解していただくと共に、除雪機械の展示・実演と除雪技術を紹介するもので、前回の北陸でのゆきみらいは平成30年2月に富山にて開催され、今回の北陸開催は「ゆきみらい2021in白山」として、令和3年1月28日～29日の2回間にて実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の防止対策として、1年延期が発表され、令和4年の1月下旬頃に開催することになりました。

ゆきみらい会場周辺　広域地図

除雪展示会の開催候補場所

平成元年度からの「ゆきみらい」の開催経緯

開催年	回目	開催場所
平成元年度	第5回	北海道旭川市
平成２年度	第6回	新潟県上越市
平成３年度	第7回	福島県会津若町市
平成４年度	第8回	北海道札幌市
平成５年度	第9回	石川県金沢市
平成６年度	第10回	秋田県横手市
平成７年度	第11回	北海道小樽市
平成８年度	第12回	新潟県長岡市
平成９年度	第13回	岩手県盛岡市
平成10年度	第14回	北海道網走市
平成11年度	第15回	富山県富山市
平成12年度	第16回	青森県青森市
平成13年度	第17回	北海道札幌市
平成14年度	第18回	石川県小松市
平成15年度	第19回	山形県米沢市
平成16年度	第20回	北海道旭川市
平成17年度	第21回	新潟県上越市
平成18年度	第22回	福島県会津若松市
平成19年度	第23回	北海道千歳市
平成20年度	第24回	富山県高岡市
平成21年度	第25回	青森県青森市
平成22年度	第26回	北海道札幌市
平成23年度	第27回	石川県金沢市
平成24年度	第28回	秋田県秋田市
平成25年度	第29回	北海道釧路市
平成26年度	第30回	新潟県長岡市
平成27年度	第31回	岩手県盛岡市
平成28年度	第32回	北海道函館市
平成29年度	第33回	富山県富山市
平成30年度	第34回	山形県新庄市
令和元年度	第35回	北海道苫小牧市
令和２年度	－	コロナのため延期
令和３年度	第36回	石川県白山市

除雪機械安全施工技術講習会

講習会開催

本除雪講習会は、降雪期における道路除雪作業に使用する除雪機械を運転するにあたって、道路における危険を防止し、安全及び効率的な施工を習得していただくことを目的に開催しているものです。この講習会は、昭和56年に除雪機械安全点検整備講習会としてスタートしており、昭和61年から除雪機械管理施工技術講習会としているものです。

令和2年度の講習会開催は、アンケート等を踏まえ、昨年度の講習会開催と同様8箇所にて開催いたり決め規定数から、富山会場と新潟会場では2日間の開催としました。また、新潟県から近年の建設業界の若手従事者の減少に伴う問題として、除雪委託者のアンケートにおいても取り上げられており、安定的な除雪体制の確保や新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえてオペレータの確保のための技術講習会も開催しました。

なお、講習会の受講者の希望者に応じて、(一社)全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度（ＣＰＤＳ）の発行(ユニット数５)を行いました。

講習会開催場所及び講習内容

会 場 名	開催日	会　　場	受講者数
長岡会場＊	9月24日(木)	長岡商工会議所	60名
魚 沼 会 場	10月 6日(火)	魚沼市地域振興センター	177名
上 越 会 場	10月 9日(金)	上越商工会議所	95名
富 山 会 場	10月12日(月)	富山産業展示館	51名
富山会場(2)	10月13日(火)	富山産業展示館	35名
新発田会場	10月15日(木)	健康長寿アクティブ交流センター	50名
長岡会場(2)	10月19日(月)	ハイブ長岡	147名
金 沢 会 場	10月21日(水)	石川県地場産業振興センター	38名
能 登 会 場	10月22日(木)	石川県立生涯学習センター	19名
新 潟 会 場	10月27日(火)	新潟県建設会館	87名
新潟会場(2)	10月30日(金)	新潟県建設会館	79名
合　計			838名

注）「長岡会場＊」は新潟県から受注した「新任者のための除雪オペレータ技術研修会」を示す。

時　間	科　　目	講　　師
9:30～	受　付	
10:00～	開　会	(一社)日本建設機械施工協会
10:00～10:20	除雪への取組について	国土交通省北陸地方整備局
10:20～11:00	除雪における交通事故防止について	
11:00～12:00	除雪施工法について	除雪施工　技術担当者 等
12:00～13:00	（　昼　食　）	
13:00～14:00	除雪作業における安全管理他について	除雪施工　技術担当者 等
14:05～14:55	除雪ﾄﾞｰｻﾞ及び除雪ｸﾞﾚｰﾀﾞの点検、取扱上の留意点	除雪機械メーカ　技術担当者
15:05～15:55	ﾛｰﾀﾘ除雪車及び凍結剤散布車の点検、取扱上の留意点	除雪機械メーカ　技術担当者
15:55～	受講証の交付、閉講	(一社)日本建設機械施工協会

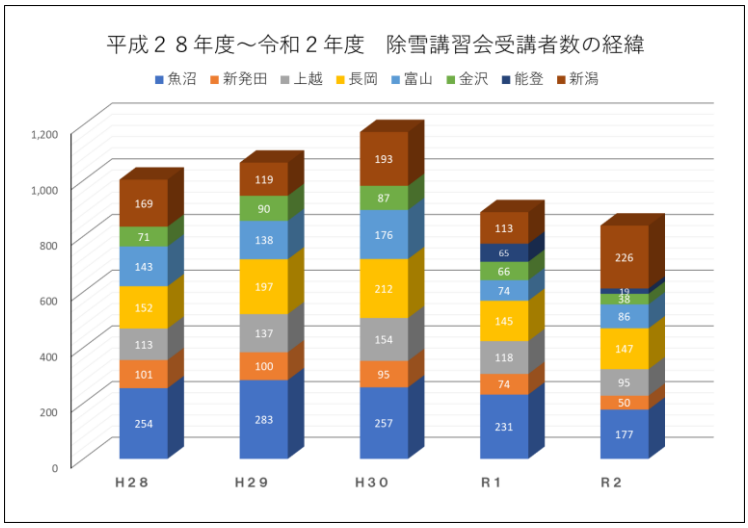
注）「除雪における交通事故防止について」は県警及び所轄からの講師であるが資料のみで事務局で講義を行った。

過去5か年の除雪講習会受講者

平成28年度から令和2年度の5か年の除雪講習会の地区別の受講者実態調査結果から、令和元年度の受講者現象が大幅に減少した理由については不明ですが、令和2年度の受講者数は更に現象となってしましました。

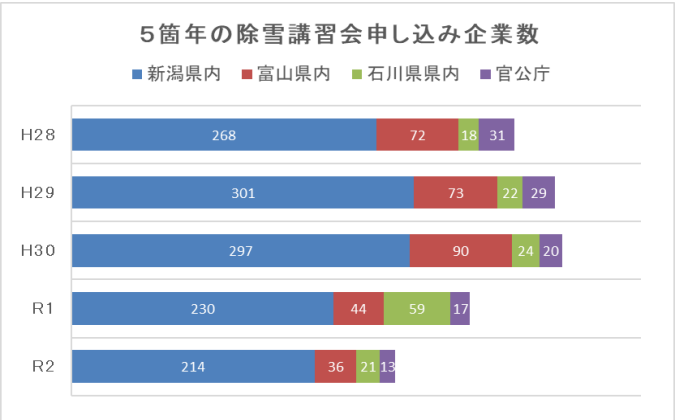
受講者数の減少が大きのは「魚沼会場」、「新発田会場」、「上越会場」、「金沢会場」、「能登会場」であり、令和元年度から新しく設けた「能登地区」については隔年開催を行うべきかを検討したいと考えております。

また、この実態を受け、除雪講習会の充実を図るために令和2年7月に「除雪機械安全施工技術講習会あり方検討会」を開催し、除雪講習会実務要領を作成し、基本的な再受講に関する内容を定めました。



過去5カ年の受講者企業数（新潟県・富山県・石川県・官公庁）

過去５箇年による受講者別企業数の実態から、新潟・富山・石川県とも減少しており、特に富山県内の受講企業の減少幅が大きくなっています。また、官公庁においても減少幅が大きくなっています。令和２年度の冬期間は例年になく降雪量が多かったことから、受講企業が多くなることを期待したい。



魚沼会場の講習状況

■ 北陸3県の過去5カ年の除雪講習会受講企業数の推移

県・官	除雪講習会の申込み企業社数（企業及び官公庁）							
	H28	H29	H30	R1	R2	計	H28～R1平均との比較	
新潟県内	268	301	297	230	214	1,310	274	78%
富山県内	72	73	90	44	36	315	70	52%
石川県内	18	22	24	59	21	144	31	68%
官公庁	31	29	20	17	13	110	24	54%
	389	425	431	350	284	1,879	399	71%

道路除雪オペレータ手引改定

オペレータの手引改定作業

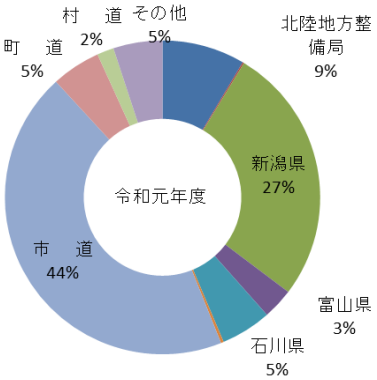
除雪作業に使用する除雪機械を運転するにあたっては、道路における危険を防止し、交通安全と作業の円滑な推進を図るため、昭和61年度にＪＣＭＡ北陸支部の道路除雪のオペレータの手引編集委員会で作成し、現在、本部図書としてＪＣＭＡ北陸、本部、中部、中国支部の4支部において除雪講習会の資料として使用されております。

現在の「道路除雪オペレータの手引」は、社会情勢に合わせて見直し等が行われており、前回の改定（第15版：平成28年9月）は、除雪機械の改良や排出ガス規制等に伴い改定が行われております。

オペレータの手引の内容は、直轄オペレータを対象とした除雪機械の構成としていますが、除雪講習会の受講者において地方自治体のオペレータが全体の約8割強を占めていることから、受講者にマッチングした記載内容が求められ、更には講習会のアンケート結果から、安全管理に配慮したインシデント（事故事例等）についても記載要望がありました。

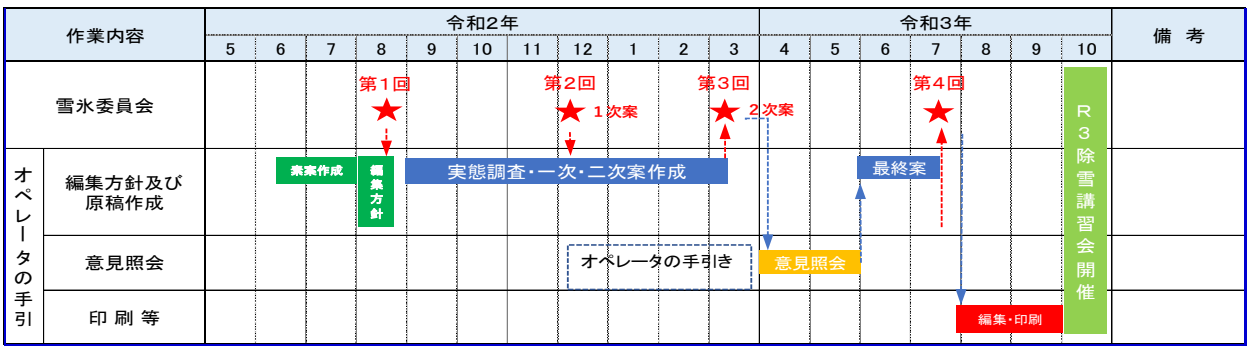
したがって、次期改定は令和3年度の除雪講習会に合わせるため、令和2年8月に「道路除雪オペレータの手引改定委員会」を設置し、改定作業を実施しました。今回の改定内は、オペレータのみではなく、除雪計画を行う官公庁職員、除雪業務の管理者及び安全管理担当者までの幅広く基礎知識を身につける内容としたため、「道路除雪施工の手引き」と改名する予定としています。

除雪講習会受講者の道路管理者の実態



改　定　目　次

第１章　冬期道路交通の確保
　１－１　概説
　１－２　冬期道路交通の現状
　１－３　冬期道路交通確保の取り組み
第２章　冬期の気象の降雪
　２－１　概説
　２－２　冬型の気圧配置
　２－３　自主的気象観測
　２－４　路面上の雪とその性質
第３章　道路除雪計画
　３－１　概説
　３－２　道路除雪計画
　３－３　作業計画
第４章　除雪車の機能構造と取扱い上の注意事項
　４－１　除雪トラックの機能構造
　４－２　除雪グレーダの機能構造
　４－３　除雪ドーザの機能構造
　４－４(A)　ロータリ除雪車の機能構造
　４－４(B)　ロータリ除雪装置の機能構造
　４－５　凍結防止剤散布車の機能構造
　４－６　小形除雪機（ハンドガイド式）の機能構造
　４－７　排出ガスの規制と処理装置
第５章　除雪施工法と留意点
　５－１　概説
　５－２　基本的な除雪施工法
　　新雪除雪、路面整正、拡幅除雪、運搬排雪
　　雪庇処理、雪堤処理、人力除雪
　５－３　特定個所の除雪施工法
　　多車線道路、高規格道路、橋梁部、平面交差点
　　幅員の狭い道路、トンネル等、踏切付近
　　吹きだまり・地吹雪多発箇所、消融雪施設付近
　　自動車駐車場・チェーン着脱場、歩道・横断歩道橋・
　　地下横断歩道の除雪、冬期閉鎖道路の春先除雪
　　その他
　５－４　除雪機械の組合せ作業
　　除雪グレーダ（先行車）＋除雪トラック（後続車）
　　除雪トラック(先行車）＋除雪グレーダ（後続車）
　　除雪グレーダ（先行車）＋除雪グレーダ（後続車）
　　除雪トラック（先行車）＋除雪トラック（後続車）
　　除雪ドーザ（先行車）＋ロータリ除雪車（後続車）
　　除雪ドーザ（先行者）＋除雪ドーザ（後続車）
　５－５　豪雪災害時のスタック車両の移動
第６章　路面凍結対策
　６－１　概説
　６－２　路面凍結の形態及び現象
　６－３　凍結防止剤の種類
　６－４　凍結防止剤のメカニズム
　６－５　凍結防止剤の散布
　６－６　散布剤の貯蔵、積込の留意事項
第７章　除雪車と点検整備
　７－１　点検整備
　７－２　除雪機械の始業点検
　７－３　タイヤチェーン
　７－４　カッテングエッジ
　７－５　故障の発見方法とその対策
第８章　安全管理
　８－１　概説
　８－２　安全管理
　８－３　危険予知訓練とリスクアセスメント
　８－４　ハンドガイド式除雪機の安全対策指針
　８－５　除雪作業の事故
参考資料
　出動基準（北陸地方整備局、新潟県、富山県、石川県）

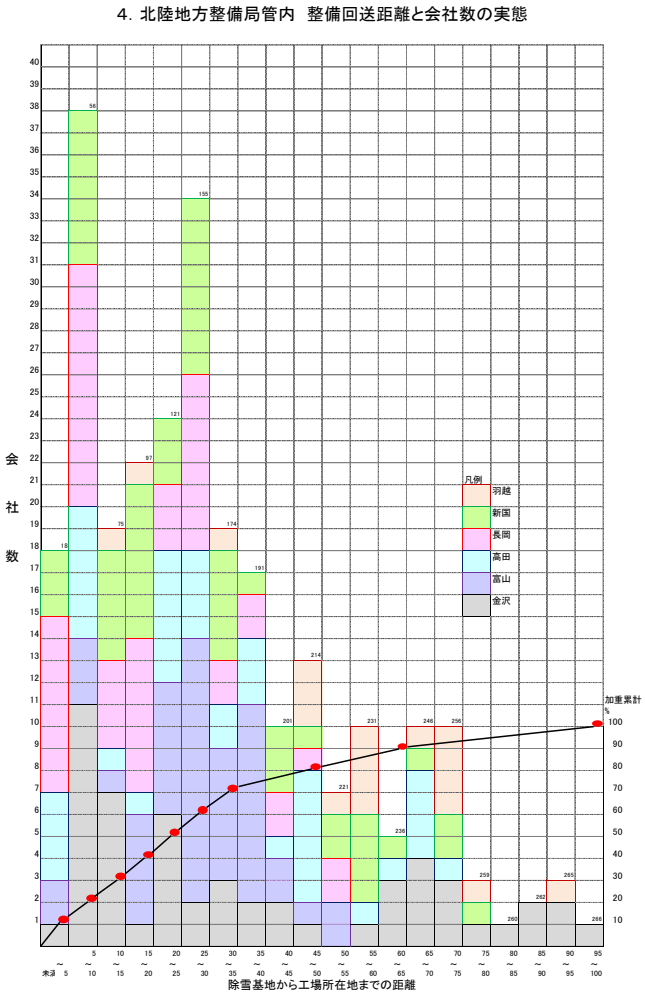


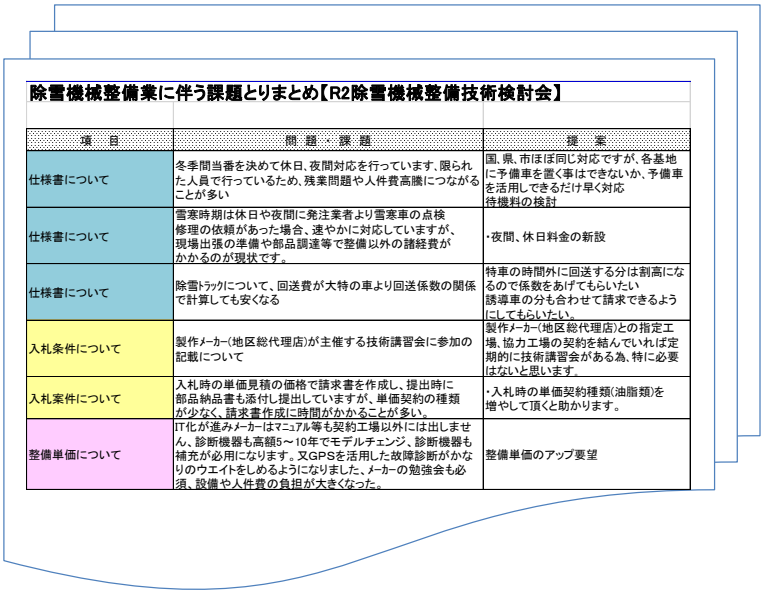
除雪機械整備技術検討会

整備技術検討会の開催

北陸地域の自動車整備業界における働き方改革や労働者不足等の社会情勢を考慮した除雪機械整備の「今後のあり方」を検討するため、「除雪機械整備技術検討会」を令和２年８月に設置し、整備実態の把握や課題解決に向けて検討したものです。
背景として、北陸地方整備局管内において。国道等の延伸・改築等（日本海沿岸自動車道、能越自動車道路）により除雪機械の増強が行われており、現状の整備工場では緊急時対応の遅れや運搬・回送費のコスト増が懸念されることから、下記内容の調査及び検討を実施し、令和３年２月に北陸地方整備局に提案書及び要望書を提出いたしました。
（１）国における除雪機械整備の実態調査の実施
（２）除雪機械整備体制の検討
（３）整備に関する意見要望等

検討内容の一部





除雪機械整備業に伴う課題とりまとめ【R2除雪機械整備技術検討会】

項　目	問題・課題	提　案
仕様書について	冬季間当番を決めて休日、夜間対応を行っています、限られた人員で行っているため、残業問題や人件費高騰につながることが多い	国、県、市ほぼ同じ対応ですが、各基地に予備車を置く事はできないか、予備車を活用してできるだけ早く対応 待機料の検討
仕様書について	雪寒時期は休日や夜間に発注業者より雪寒車の点検修理の依頼があった場合、速やかに対応していますが、現場出張の準備や部品調達等で整備以外の諸経費がかかるのが現状です。	・夜間、休日料金の新設
仕様書について	除雪ﾄﾗｯｸについて、回送費が大特の車より回送係数の関係で計算しても安くなる	特車の時間外に回送する分は割高になるので係数をあげてもらいたい 誘導車の分も合わせて請求できるようにしてもらいたい。
入札条件について	製作ﾒｰｶｰ(地区総代理店)が主催する技術講習会に参加の記載について	製作ﾒｰｶｰ(地区総代理店)との指定工場、協力工場の契約を結んでいれば定期的に技術講習会がある為、特に必要はないと思います。
入札案件について	入札時の単価見積の価格で請求書を作成し、提出時に部品納品書も添付し提出していますが、単価契約の種類が少なく、請求書作成に時間がかかることが多い。	・入札時の単価契約種類(油脂類)を増やして頂くと助かります。
整備単価について	IT化が進みﾒｰｶｰはﾏﾆｭｱﾙ等も契約工場以外には出しません、診断機器も高額5～10年でモデルチェンジ、診断機器も補充が必用になります。又GPSを活用した故障診断がかなりのウエイトをしめるようになりました、ﾒｰｶｰの勉強会も必須、設備や人件費の負担が大きくなった。	整備単価のアップ要望

技術検討会では、北陸地域における最適な除雪機械整備体制の確保、整備に関するアンケート等を基に資料のとりまとめを実施し、下記内容について検討いただくよう北陸地方整備局の担当課長に提出しました。

１．除雪機械整備の回送距離に伴う整備体制について
２．現地修繕等における出張工数及び回送工数の算出について（見直し）
３．出張工数に伴う休日及び夜間時の整備単価

地方自治体等への除雪講習会支援

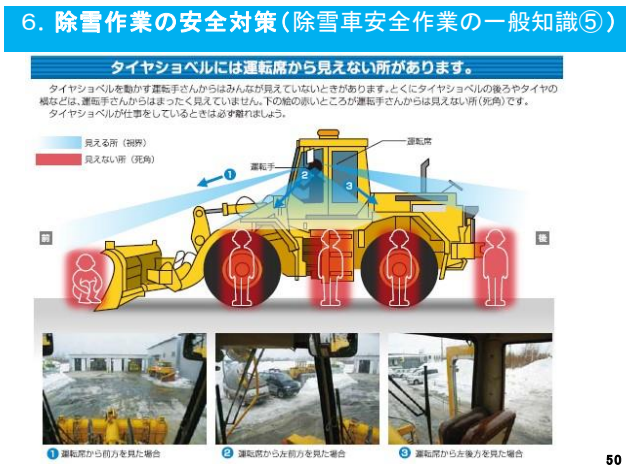
除雪講習会支援

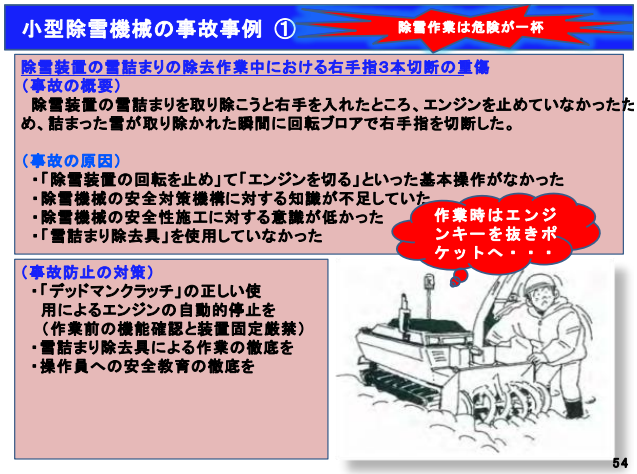
毎年実施している「除雪作業に関する安全講習会」において、地方公共団体等から要請を受け、講師の派遣を実施しております。

今年度は昨年度と同様に、新潟中央区役所からの「小型除雪機械安全操作研修会」、阪神高速技術㈱からの「除雪作業に関する安全講習会」に講師を派遣しました。

また、今年度新しく栃木県日光建設業協会から「除雪・維持監理講習会」及び新潟市土木部から「新潟市車道除雪オペレータ研修」の２箇所の講師依頼を受け、派遣を実施しました。

阪神高速技術㈱の除雪技術検討会は、新型コロナウイルス感染症防止対策により、新潟⇔大阪のＷｅｂによる講習会を開催し、除雪作業の安全対策を重点に講義を行いました。また、日光建設業協会と新潟市土木部の講習会は、道路除雪にける施工方法と安全対策を重点に講義を行いました。





実施日	依頼者	講習人員	講習場所
令和 2年 9月 3日（木） ～ 9月 4日（金）	阪神高速技術㈱	計50名	Web講習会（新潟↔大阪）
令和 2年10月21日（水）	日光建設業協会	約70名	日光綜合会館
令和 2年11月25日（水）	新潟市役所 土木部土木総務課	約35名	新潟テルサ
令和 2年11月27日（金）	新潟市役所 建設課管理係	約50名	新潟市音楽文化会館

新潟市車道除雪オペレータ研修講師状況（穂苅技師長）

新潟市車道除雪オペレータ研修状況

親睦ゴルフ大会

日本建設機械施工協会北陸支部の親睦ゴルフ大会が、令和2年9月16日にノーブルウッドゴルフクラブ（新発田市藤塚浜）にて開催されました。
参加者16名でありましたが秋晴れで天候にも恵まれ、今年度は久しぶりのキャデーを付けてラウンドいたしました。
競技は9ホールペリア方式でドラコン賞2ホール、ニアピン賞４ホールで行われ、年齢70歳以上のプレー者がいると、カートは走行路（アスファルト道路）のみだけではなく、フェアウエイにも走らせることができ、皆さん楽されてプレーされておりました。
今回、親睦ゴルフ大会に初めて参加された会員様が優勝されました。上位成績は下記のとおりとなりました。来年度の大会は「うまい人」「下手な人」「一度はやめた人」に関係なく、大勢の参加を期待します。

■ゴルフ大会成 績 表

順　位	競技者名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	受賞
優　勝	矢尾板　勝仁	46	40	86	16.0	70.0	DC.7
準優勝	本田　一郎	37	38	75	3.2	71.8	DC.13,NP.8
３　位	坪内　昭雄	49	45	94	17.6	76.4	
４　位	飛田　潤一	54	45	99	22.4	76.6	
５　位	本間　政幸	60	52	112	35.2	76.8	

大会前の集合記念撮影

【優勝者の一言】
　秋晴れの中、開催されました「ＪＣＭＡ親睦ゴルフ大会」今回初参加で優勝という結果に大変驚いております。
コースは、ノーブルウッドゴルフクラブで松林コースの大変きれいなゴルフ場で私の好きなゴルフ場の一つです。
今回の勝因は、同伴メンバー小正路様（範多機械㈱）、佐藤様（㈱北越アローサービス）、東野様（㈱NICHIJO）と楽しく和気あいあいとプレー出来た事が良かったのだと思います。
また、来年度以降機会がありましたら皆様と一緒にプレーを楽しみにしております。
会員の皆様及び事務局の皆様　本当に有り難うございました。

令和２年９月１６日
株式会社日の出自動車　矢尾板 勝仁

令和2年度　支部行事

総会・運営委員会

■ 令和元年度北陸支部支部監査
月　日：令和2年4月22日（水）
場　所：北陸支部　事務室
出席者：本間　久雄、髙村　直哉支部監査役
議　題：業務監査（支部業務全般にわたる適正適法性について）
会計監査（賃借対照表、正味財産増減計算書財産目録の適正、適法性について）

■ 令和2年度第1回運営委員会、北陸支部第9回通常総会
月　日：令和2年5月12日（火）
場　所：新潟東映ホテル
出席者：丸山北陸支部長　他12名（運営委員）
支部監査1名、事務局3名
議　題：①令和元年度事業報告及び決算報告について
②令和2年度事業計画及び収支予算について
③令和2～3年度役員選任について
④支部団体会費の改定について
⑤令和2年度永年会費等の表彰について
⑥令和2年度優良建設機械運転員・整備員表彰について

■ 令和2年度部会長会議
月　日：令和3年2月3日（水）
場　所：北陸支部　事務室
出席者：穂苅　正昭　企画部会長　他4名
議　題：①令和3年度事業計画について
②令和3年7月版のずいそう執筆者について

■ 令和2年度第2回運営委員会
月　日：令和3年3月22日（月）
場　所：東映ホテル
出席者：丸山暉彦　北陸支部長　他●●名
議　題：①令和3年度事業計画及び予算について
②優良建設機械運転員・整備員表彰(案)について
③令和2年度事業報告（見込み）について

企画部会

■ 第1回企画部会
月　日：令和2年4月24日（金）
場　所：書面審査
議　題：①令和元年度決算報告について

■ 第1回 北陸ICT戦略研究会
月　日：令和2年5月20日（水）
場　所：書面審査
出席者：堤　雄生　事務局長
議　題：①令和2年度の取組計画について
②整備局における当面の取組計画について
③会員各機関の取組計画について
④その他（HP掲載要領、前年度の意見回答）

■「ゆきみらい2021in白山」第1回実行委員会事務局会議
月　日：令和2年8月25日（火）
場　所：金沢河川国道事務所　2F会議室
出席者：堤　雄生　事務局長
議　題：①ゆきみらい2021in白山　事業内容（案）について
②実行委員会規約（案）・会計処理要領、予算について
③今後のスケジュールについて
④除雪機械展示・実演会の確認事項について
⑤開催・延期に関する意見照会について

■「ゆきみらい2022in白山」開催に向けての連絡会議
月　日：令和2年12月21日（月）
場　所：北陸地方整備局　合同会議室
出席者：堤　雄生　事務局長
議　題：①開催時期について
②除雪展示会・実演会の会場見直しについて

■ 広報委員会
月　日：令和3年2月24日（水）
場　所：興和ビル　10F小会議室
出席者：宮村　兵衛　広報委員長　他7名
議　題：①機関誌「あかしや通信No.39」の掲載記事について
②No.39の編集及び発刊までのスケジュール

■ 第2回企画部会
月　日：令和3年3月16日（火）
場　所：興和ビル　10F大会議室
出席者：穂苅正昭　企画部会長　他17名
議　題：①令和2年度事業報告（見込み）及び決算報告（見込み）について
②令和3年度事業計画（案）及び収支予算（案）
③優良建設機械運転員・整備員表彰(案)について
④北陸支部第10回通常総会に向けての計画

普及部会

■「除雪機械管理施工技術講習会」のあり方検討会打合せ

月　日：令和2年4月7日（火）
場　所：北陸地方整備局　5F打ち合わせ室
出席者：柴澤　一嘉　普及部会長、堤　雄生事務局長
議　題：①除雪講習会のあり方検討について
②除雪講習会北陸3県の区域別受講企業について
③令和元年度除雪講習会のアンケート結果について
④指定機関の除雪機械乗務基準の実態について

■第1回 除雪機械管理施工技術講習会のあり方検討会

月　日：令和2年5月13日（水）
場　所：興和ビル　10F小会議室
出席者：柴澤　一嘉　普及部会長　他8名
議　題：①現状の除雪講習会の実態とその課題について
②今後の講習会のあり方について
③除雪講習会の役割分担について

■第2回 除雪機械管理施工技術講習会のあり方検討会

月　日：令和2年6月15日（月）
場　所：新潟県建設会館　401号室
出席者：柴澤　一嘉　普及部会長　他11名
議　題：①除雪講習会のチラシ記載内容について
②除雪講習会のカリキュラム変更について
③北陸支部版「実施要領（案）」について

■ 消融雪設備メンテナンス講習会検討会

月　日：令和2年6月16日（火）
場　所：興和ビル　2F会議室
出席者：柴澤　一嘉　普及部会長　他5名
議　題：①令和2年度講習会実施の有無について
②消融雪設備点検・整備ハンドブック販売管理について

■ 除雪講習会のメーカー講師打合せ会議

月　日：令和2年7月17日（金）
場　所：北陸支部　事務室
出席者：堤　雄生　事務局長　他4名
議　題：①令和2年度 除雪講習会の計画について
②令和元年度除雪講習会のアンケート結果について
③令和元年度除雪講習会の受講企業数について

■第3回 除雪機械管理施工技術講習会のあり方検討会

月　日：令和2年7月20日（月）
場　所：書面表決
出席者：柴澤　一嘉　普及部会長　他11名
議　題：①除雪講習会あり方検討会の報告書について
②除雪機械安全施工講習会の実施要領について

■ JCMA北陸支部　親睦ゴルフ大会

月　日：令和2年9月16日（水）
場　所：ノーブルウッドゴルフクラブ
参加者：北陸支部会員16名

■ 新任者のための除雪オペレータ技術講習会

月　日：令和2年9月24日（木）
場　所：長岡商工会議所　7F大会議室
主　催：新潟県（土木部道路管理課）
受講者数：　60名

■ 令和2年度 除雪機械管理施工技術講習会

月　日：10月6日（火）～10月30日（金）
場　所：魚沼会場、上越会場、新発田会場、富山会場（2回）
長岡会場、金沢会場、能登会場、新潟会場（2回）
受講者数：778名

■「建設技術報告会」の参画

月　日：令和3年1月18日（月）～22日（金）
場　所：Webビデオ放映（オンデマンド配信）
技術報告：1. 良いものを安く：5件
2. 社会資本の的確な維持管理技術：4件
3. 雪に強い地域づくり：1件
4. 自然災害からの安全確保：1件
5. その他：2件

施工技術部会

■ 除雪機械整備技術検討会の開催打合せ

月　日：令和2年7月16日（木）
場　所：北陸地方整備局　5F会議室
出席者：水澤　和久　技術検討委員長他1名
　　他担当委員18名
議　題：①除雪機械整備技術検討会の実施計画について
　　②北陸管内の整備回送距離と会社数の実態ついて
　　③製造業及び整備業のアンケート内容について

■ 第1回除雪機械整備技術検討会

月　日：令和2年8月20日（木）
場　所：興和ビル　10F大会議室
出席者：水澤　和久　技術検討委員長　他9名
　　（北陸地方整備施工企画課補佐含む）
議　題：①除雪機械整備技術検討会の設置目的について
　　②検討内容及びスケジュールについて
　　③北陸管内の整備回送距離と会社数実態について
　　④製造業のアンケート内容について
　　⑤建設機械整備標準工数表（除雪編）の販売数
　　及び問合せについて

■除雪展示会・実演会に向けたICT検討会

月　日：令和2年9月15日（火）
場　所：興和ビル　10F小会議室
出席者：樋口　昌幸　ICT推進委員長　他6名
議　題：①ゆきみらい2021in白山　第1回事務局会議報告
　　②除雪展示会・実演会の開催場所について
　　③今後の計画及び実施スケジュールについて
　　④除雪機械展示会・実演会の確認事項について
　　⑤延期の場合における現状について

■ 第1回新技術活用評価会議

月　日：令和2年9月16日（水）
場　所：北陸地方整備局　4F共用会議室
出席者：宮崎　清隆　施工技術部会長（新技術評価会議委員）
議　題：①テーマ設定型「先端技術等による自然エネルギー、
　　ローカルエネルギーを活用した融雪技術」の公表
　　②事後評価（3件）
　　③令和2年活用促進技術の指定について

■ 第2回除雪機械整備技術検討会

月　日：令和2年9月30日（水）
場　所：興和ビル　10F小会議
出席者：水澤　和久　技術検討委員長　他9名
　　（北陸地方整備施工企画課補佐含む）
議　題：①除雪機械整備技術検討会の設置目的について
　　②検討内容及び検討スケジュールについて
　　③北陸管内の整備回送距離と会社数実態について
　　④整備業のアンケートについて
　　⑤建設機械整備標準工数表（除雪編）の販売数
　　及び問合せについて

■ ICT活用講習会（入門者クラス）開催打合せ

月　日：令和2年12月17日（木）
場　所：北陸地方整備局　4F会議室
出席者：堤　雄生　事務局長
議　題：①開催ブロックの実施日及び募集数について
　　②開催時の説明資料について
　　③JCMA講義内容の実施方針について

■ 第2回新技術活用評価会議

月　日：令和2年12月17日（木）
場　所：北陸地方整備局　4F合同会議室
出席者：宮崎　清隆　施工技術部会長（新技術評価会議委員）
議　題：①事前審査（合成樹脂製急速空気弁・補修弁）
　　②事後評価（2件）
　　③令和3年度の推奨技術候補の選定について

■ 第3回除雪機械整備技術検討会

月　日：令和3年2月26日（金）
場　所：興和ビル　10F大会議室
出席者：水澤　和久　技術検討委員長　他14名
　　（北陸地方整備施工企画課補佐含む）
議　題：①技術検討会とりまとめ案について
　　②除雪機械メーカのアンケート結果について
　　③整備業者のアンケート要望について
　　④除雪機械整備の検討課題（整備局から報告）

■ 第3回新技術活用評価会議

月　日：令和3年3月11日（木）
場　所：北陸地方整備局　4F共用会議室
出席者：宮崎　清隆　施工技術部会長（新技術評価会議委員）
議　題：①事後評価（2件）
　　②活用促進技術の指定について
　　③テーマ設定型（省力化を目的とした法面補強技術

雪氷部会

■ 第1回道路除雪オペレータの手引等改定委員会
月　日：令和2年8月20日(木)
場　所：興和ビル　10F大会議室
出席者：八橋　義昭　雪氷部会長　他改定委員18名
議　題：①道路除雪オペレータの手引の改定について
②現状のオペレータの手引の目次比較について
③令和3年度版のオペレータの手引(素案)について
④第2回改定委員会の予定について

■ 令和2年度　阪神高速除雪講習会
月　日：令和2年9月3日(木)～4日(金)
場　所：Web講習会(新潟⇔大阪)
出席者：穂苅正昭　企画部会長を講師派遣
受講者：約50名

■ 令和2年度　関東地区除雪・維持管理講習会
月　日：令和2年10月21日(水)
場　所：日光総合会館
出席者：穂苅正昭　企画部会長を講師派遣
受講者：約70名

■ 令和2年度　新潟市車道除雪オペレータ研修
月　日：令和2年11月25日(水)
場　所：新潟テルサ　特別会議室
出席者：穂苅正昭　企画部会長を講師派遣
受講者：約35名

■ 令和2年度　小型除雪機械安全操作講習会
月　日：令和2年11月27(金)
場　所：新潟市音楽文化会館　ホール
出席者：穂苅正昭　企画部会長を講師派遣
受講者：約50名

■ 第2回道路除雪オペレータの手引改定委員会
月　日：令和2年12月15日(火)
場　所：興和ビル　10F大会議室
出席者：水澤　和久　改定委員長　他改定委員13名
議　題：①道路除雪オペレータの手引の改定目次について
②改定内容の中間報告について
③改訂版の図書名称の変更について
④第3回改定委員会の予定について

■ 第3回道路除雪オペレータの手引改定委員会
月　日：令和3年3月2日(火)
場　所：興和ビル　10F大会議室
出席者：八橋　義昭　雪氷雪氷部会長　他改定委員10名
議　題：①二次案の改定内容について
②まえがき、用語及び定義について
③参考文献、委員会名簿について
④改定スケジュールについて

その他

■ 令和2年度　建設機械施工技術検定試験（実地試験）
月　日：令和2年8月29日(土)
場　所：石川県小松市　コマツ教習所粟津センタ

		1級	2級
受検者：1級	5名	1種：2名	1種：5名
2級	29名	2種：3名	2種:19名
		3種：1名	3種：1名
		4種：2名	4種：8名

■ 令和2年度　建設機械施工技術検定試験（1級学科試験）
月　日：令和2年10月11日(日)
場　所：朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)
受検者：1級:185名　記述式(A):185名
記述式(B):169名
択一式　:169名

■ 令和2年度　建設機械施工技術検定試験（2級学科試験）
月　日：令和3年1月17日(日)
場　所：朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)
受検者：2級　398名　第1種：47名　第4種：25名
第2種:359名　第5種：5名
第3種：9名　第6種：3名

■ 令和2年度　調査業務
北陸地方整備局北陸技術事務所及び東北地方整備局より、施工技術総合研究所主務で下記業務を受託。(4件)
穂苅 正昭技師長及び堤 雄生事務局長を担当技術者に配置

業務名：・ICT活用及び無人化施工による砂防工事の生産性向上他検討業務(北陸技術事務所)
・除雪機械の情報化施工技術検討業務(北陸技術事務所)
・除雪機械の安全性向上技術に関する導入促進検討業務(北陸技術事務所)
・除雪グレーダのICTによる運転支援に関する検討業務(東北技術事務所)

お知らせ

新刊技術図書の案内

販 売 図 書 名	発行年月	非会員 販売価格 税込み(円)	会員 販売価格 税込み(円)	備　　考
◆情報化施工の基礎 ～i-Constructionの普及に向けて～	R3.1	2,200	1,870	大学や高等専門学校の学生が情報化施工の知識を一通り身につけて社会に出てくれることを目指し、学校教育で活用してもらえるテキスト
◆令和2年度版 建設機械等損料表	R2.5	8,800	7,480	国土交通省“建設機械等損料算定表”の内容に準拠 ・機械経費・損料等に関する通達・告示等を掲載 ・燃料・電力消費率を掲載
◆よくわかる建設機械と損料2020	R2.5	6,600	5,610	R2 建設機械等損料表 解説書
◆令和2年度版 橋梁架設工事の積算	R2.5	11,000	9,350	別冊　橋梁補修補強工事 積算の手引きをセット
◆令和2年度版 大口径岩盤削孔工法の積算	R2.5	6,600	5,610	
◆令和元年度版　建設機械整備 標準作業工数表(除雪機械偏)	R1.7	8,800	6,600	・排出ガス対策規制強化による機械の見直し ・除雪グレーダの機種統合 ・除雪ドーザの生産中止や事業譲渡による見直し

行事予定

行　事　予　定	実施年月日	開 催 場 所
●令和3年度 北陸支部通常総会	R3.5.24	東映ホテル
●第15回 北陸道路舗装会議	R3.5.31～6.1	ANAクラウンプラザホテル新潟
●令和3年度 建設機械施工管理技術検定試験（第一次検定、第二次検定(筆記)）	R3.6.20	朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)
●令和3年度 建設機械施工管理技術検定試験　前期(第二次検定(実技))　＊	R3..8下旬	石川県小松市コマツ教習所㈱粟津センタ
●令和3年度 建設機械施工管理技術検定試験　後期(第二次検定(実技))	R3..9上旬	
●令和3年度 除雪機械安全施工技術講習会	R3.10上旬～下旬	新潟県5会場,富山県1会場,石川県2会場
●令和3年度 けんせつフェア北陸	R3.9月	新潟市
●令和3年度 建設技術報告会	R3.9下旬～10上旬	新潟市
●令和3年度 建設機械施工技術検定試験　(第2回2級第一次検定)	R4.1.16	朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)
●ゆきみらい2022in白山（仮称）	R4.1下旬	石川県白山市

＊前期の第二次検定は、令和2年度の学科試験合格者の受検を示す。

編 集 後 記

今冬は何年かぶりの大雪となりましたが、春寒次第にゆるみ温暖の候となりました。

北陸の今冬（12月～2月）の降雪量は、降雪前には新潟地方気象台から「ほぼ平年並み」と発表がありましたが、2017～18年の冬では、南米ペルー沖で発生する「ラニーニャ現象」の影響により日本海側で大雪を引き起こし、新潟市では最深積雪が平年値の3倍を超える80cmを記録した記憶があるかと思います。また、今年の冬期もラニーニャ影響となると予測されておりました。

予測の発表以後では、12月18日の大雪で関越自動車道で2100台の立ち往生が発生したこと、また、新潟県内で1月11日から2日間降り続いた降雪で新潟市は一時積雪が80cmを超え、山間部ではこれまで経験したことのない降雪で大変だったようです。また、年度初めからのコロナウイルス感染症が終息せず、ダブルパンチの年であったように感じます。

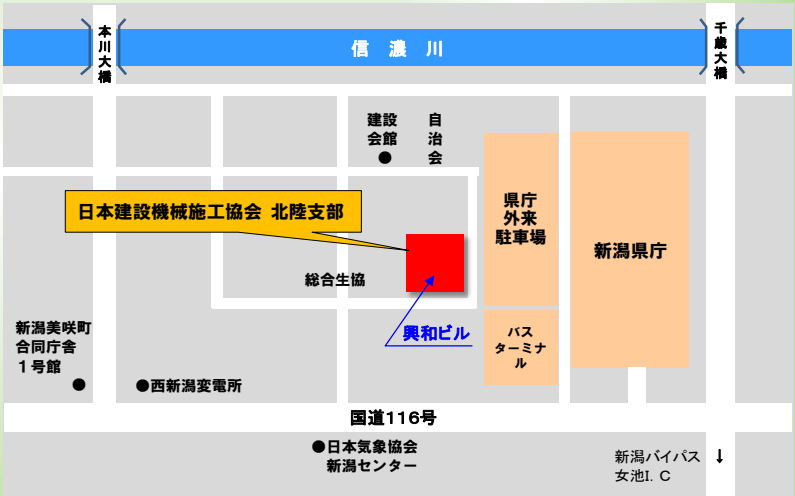
令和2年度の北陸支部の事業活動となりますが、5月12日に行った「第9回北陸支部通常総会」もコロナ感染症のため小規模による開催となりました。また、建設機械施工技術検定試験、除雪機械安全施工技術講習会等を無事開催できたのも会員の皆様のおかげと感謝しております。

今回発刊した「あかしや通信」が会員皆様と北陸支部との架け橋となり、業務の活性化につなげて頂ければ幸いです。

【広報委員長】

一般社団法人
日本建設機械施工協会北陸支部

〒950-0965 新潟市中央区新光町6－1 興和ビル9F
TEL （025)280－0128
FAX （025)280－0134
E-mail : jcmahoku@beige.ocn.ne.jp
URL http://jcma-hokuriku.info/



「あかしや通信」は当協会のホームページからご覧できます。